応急処置。。。

工程や製品に異常が発生したときに早急に対処を行い、それ以上被害が広がらないようにすることです。異常が発生した工程への処置と、製造された製品への処置とがあります。工程への処置とは、例えば設備異常が原因であれば、故障部品の交換や設定条件の修正などで、正常な状態に戻すことです。製造された製品への処置とは、この異常な工程において製造された製品が、正常な工程から製造された製品と混ざらないよう、識別などの処置をすることです。

再発防止。。。

問題の原因又は原因の影響を除去して、再発しないようにする処置のことです。再発防止には是正処置、予防処置が含まれます。じすきゅー9024、2003、マネジメントシステムのパフォーマンス改善、継続的改善の手順及び技法の指針より。起きた異常が二度と起こらないように、根本原因を突き止めて除去する一連の活動を是正処置といい、除去する処置を予防処置といいます。

未然防止。。。

新製品製造などの計画段階において、実施した場合に発生の可能性が想定される問題をあらかじめ全て洗い出し、それに対する修正や対策を講じておく処置のことです。フールプルーフやフェールセーフなどを活用します。なお、QC検定では未然防止と予防処置はほぼ同じ意味でとらえられるため、それらの違いについては問われていないようです。。。

また、フールプルーフ、フェールセーフについては、個別の解説動画をご覧ください。